

パイ工房「KOU」

～手作りのさくさくパイ～



※トドラーとはヨチヨチ歩く幼児のこと

このコーナーでは、市内で新たに起業した事業所を紹介。皆さんまだ歩き始めたばかりですが、今後しっかりした足取りで歩むことを目指し、日々奮闘中です。

お菓子屋さんが多いことで知られる鯖江に昨年新たにパイ専門店がオープンしました。お店に近付くと濃厚で甘いバターがの香りが漂い、ここが上質な素材を使ったお菓子屋さんであることがすぐに分かります。オーナーの橋本浩始さんは元サラリーマン。脱サラして自営業を続けていましたが、もともと食べ物に興味があったことから一念発起してお菓子の世界へ飛び込みました。



住宅街にある小さなお店

菓子作りのお手伝いをしたお店のパイに惚れ込み、「たくさんの人に食べてもらいたい！」の一心で自宅の一角を改装し、パイ工房を造ることに。厳選された無添加の国産小麦とバターを使い丁寧に作ったパイ生地。看板メニューのアップルパイに使う長野県産の紅玉は酸味があり、パイとの相性はばっちり。食べると口の中に上品な甘さが広がります。定番以外のパイの種類は月ごとに変わり、冬の時期に販売するパンプキンやスイートポテトは女性に大人気だとか。

一人でお店を切り盛りする橋本さん。1つ1つ丁寧に時間をかけて手作りするため、たくさんの量は作れません。「夫婦2人だけだから、儲けるよりお客さんに喜んでもらえる方が大事」とのこと。橋本さんのこんな誠実な人柄とパイのおいしさが口コミで広がり、今では遠方からわざわざ買いに来るお客さんも増えました。「もうすぐ開店して1年。日々努力と肝に銘じています。これからも試行錯誤しながらお客さまが喜ぶ新商品を作り、『おいしい!』の一言がもらえるよう頑張ります」と話してくれました。

柳町の住宅街の一角にある小さなパイ工房「KOU」。ぜひ一度やさしい味の手作りパイをご賞味ください。



橋本浩始オーナー
お店の名前「KOU」はオーナーの名前から付けたそうです。



看板メニューの素材を生かしたアップルパイ!



パイ工房「KOU」

柳町3丁目7-2
TEL 53-1456 (予約もできます)

平成27年上半期の補導状況表(1月～6月) (単位:人)

行為別	男性	女性	合計	昨年比
喫煙	0	0	0	-2
帰宅指導	76	23	99	-82
カラオケ店出入り	54	33	87	+33
ゲームセンター出入り	277	101	378	+153
交通非行	191	111	302	-5
量販店・コンビニ徘徊	0	0	0	-33
その他	48	0	48	+43
合計	646	268	914	+107
昨年比	+173	-66	+107	

※交通非行とは自転車の2人乗り、傘さし、並進、右側通行、信号無視、無灯火、携帯操作と路上遊戯等です。



市補導委員との合同補導活動

丹南青少年愛護センター 鯖丹支所だより

平成27年上半期の補導活動結果を踏まえて

補導委員の巡回対象となる場所は、ゲームセンター、量販店、コンビニエンスストア、カラオケボックス、インターネットカフェ、駅周辺、地下道、駐輪場、公園、神社、下校時の学校周辺等です。その中で、補導の対象となる少年りに声掛け活動を行なっています。

春先の下校時に不審者の出没事案が数件発生したため、特に午後4時から6時の時間帯の警戒活動を強化しています。



平成27年上半期の補導状況については、前年同期比で107件増加しました。中でも、ゲームセンターへの出入りと交通非行が多く、両行為の補導が全体の74%を占めています。
学識別では、高校生が48人、小学生が25人、中学生が16人、大学生が36人の順となっています。

丹南青少年愛護センター
鯖丹支所(ユーカーさんばえ内)

電話 ☎ 52-5988
相談 ☎ 52-6114

補導委員会の活動の様子のほか、社会的な関心が高く、注意してほしいことなどについては、丹南青少年愛護センター 鯖丹支所のフェイスブックに đăng載しています。